

第2回岡山県一般機械器具製造業

最低賃金専門部会議事要旨

1 日 時

令和3年9月21日（火） 午前10時00分～

2 場 所

岡山市北区下石井1丁目4番1号

岡山第2合同庁舎 2階 共用会議室A

3 出席者

公益委員 : 3人

労働者側委員 : 3人

使用者側委員 : 3人

4 審議事項

(1) 特定最低賃金基礎調査結果等資料説明について

(2) 特定最低賃金改正決定の必要性の有無について

5 議事要旨

(1) 特定最低賃金基礎調査結果等資料説明について

事務局より資料に基づき調査結果等について説明をした。

(2) 特定最低賃金改正決定の必要性の有無について

岡山県一般機械器具製造業最低賃金改正決定の必要性の有無について審議され、労使双方の委員から、以下の意見が述べられた。

【労働者側の意見要旨】

- ・ 前年度の改正状況については、地域別最賃が1円引上げ、特定最賃が改正決定の必要性なしのため据置きであった。

今年度は地賃が28円の大幅引上げとなったことを考えると、必要性ありは妥当である。

- ・ 農業機械は国の補助金給付の影響もあって好調である一方、新型コロナウイルス感染症の影響による半導体、結束バンド等の供給不足の問題があるのは事実だが、これらの問題が解消した後は忙しくなる見込みである。その時の人材不足に備えて魅力ある賃金水準にする必要があると考えている。

【使用者側の意見要旨】

- ・ 必要性ありと考えているが、金額提示の段階で今年度の地賃の引上げ

額 28 円を提示するつもりなら必要性なしとしたいと考えている。

- ・ 農業機械は国の補助金給付の影響もあって好調であるが、給付がなくなると大変な状況になる。今後については原材料の納入の停滞、価格高騰の影響が出てくる見通しであり、最低賃金を引上げることには疑問符が付くと思っている。

(3) 労使双方から、これ以上、労使協議の意思がないこと等の意見があり、審議は次回に持ち越されることとなった。

6 配付資料

- ・ 岡山県最低賃金基礎調査結果報告書（令和 3 年度）
- ・ 一般機械器具製造業最低賃金
 - ① 岡山県最低賃金と特定最低賃金との比較
 - ② 一般機械器具製造業最賃と県最賃の年度別比較
- ・ 法人企業景気予測調査（令和 3 年 9 月 13 日）「岡山財務事務所」